

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：共助社会づくり課
担当名：活動支援担当
内線：2819 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P8	埼玉未来大学運営による高齢者活動支援事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民活動総合センター管理運営費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	老人福祉法第13条（任意）			針路	06 人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール	
						分野施策	0603 高齢者の活躍支援	SDGsターゲット	
1 事業概要 シニア層がいつまでも元気に地域社会で積極的に活躍できるよう、地域の担い手育成、活動情報や活動場所の提供など、シニア層の社会参加活動を支援する。 ア 埼玉未来大学運営 補助額が見込みを下回ったことによる補助金の減 △4,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉未来大学運営 51,337千円 埼玉未来大学を運営し、シニアに対する総合的な支援を行う(公財)いきいき埼玉にその経費を補助する。 イ ライフデザイン科運営 6,171千円 シニアの元気・自立や地域活動の知識や技術習得の機会を提供し、地域の担い手となる人材を育成する。 ウ 地域創造科運営 20,865千円 NPOやソーシャルビジネスの立上げ・運営の専門的なカリキュラムを提供し、きめ細かい指導支援を行う。 エ 岩槻高齢者講習センターにおける社会参加促進事業 22,130千円 岩槻高齢者講習センター(令和6年度開設)における健康長寿、社会参加など各種啓発事業を実施する。 (2) 事業計画 ア 埼玉未来大学運営 埼玉未来大学の運営、地域活動の担い手となるシニアに対する総合的な支援に係る人件費等を補助。 イ ライフデザイン科運営 地域の担い手となる人材を育成するライフデザイン科の運営に係る費用を補助。 ウ 地域創造科運営 個人に寄り添うきめ細かい指導支援を行う地域創造科の運営に係る費用を補助。 エ 岩槻高齢者校種センターにおける社会参加促進事業 健康長寿、社会参加など各種啓発事業実施に係る運営を行う費用を補助。 (3) 事業効果 元気で自立したシニアが増加するとともに社会参加意識が高まり、シニアが地域の担い手として活躍する。 【主な活動指標(アウトプット)】ライフデザイン科定員500人、オンラインコース定員200人、 地域創造科アクティブコース定員30人、地域ビジネスコース定員30人、 専門講座定員340人 【主な成果指標(アウトカム)】人生100年時代を見据えたシニアが活躍する埼玉が実現 (4) 変更事項（前年度から変更した内容） 岩槻高齢者講習センターの開設に伴い、各種啓発事業実施に係る運営費用の補助金を計上。 (5) 補正予算の概要 補助額が見込みを下回ったことによる補助金の減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4=3,800千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		諸 収 入							
決定額	△4,000							△4,000	100,503
現計額	104,503	6,544						97,959	

事業内訳書

事業名	埼玉未来大学運営による高齢者活動支援事業費		
単位事業名	埼玉未来大学運営	予算額	△ 4,000千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△4,000	—	
合計	△4,000	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△4,000	—	補助額が見込みを下回ったことによる補助金の減
合計	△4,000	—	